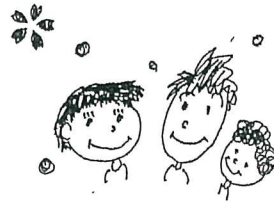




よりそう

Side by Side



第142号

編集責任：中村

編集担当者 三好・中村

アット・ホームな活動

11(水), 12(木), 13(金)の3日間は、旧綾織小学校体育館をお借りして救護物資倉庫として使用しており、その物資仕分けが最優先課題として1/6(金)の定例会で承認され、ハード(瓦礫撤去法)・ソフト(心のケア)各隊長さん・班長さんに協力していただき、ボランティアのオトに集中して参加してもらった。(これからボランティアの人数が少なくなるので)

そのため、この3日間は、ハード部隊は陸前高田の1日、大槌の1日(電話・臨時)に限定。1/13(金)は金石箱崎地区のみに行く。14名の人数で行く。陸前高田の隊長さん2人、大槌の隊長さん1人も参加され、仮宿漁港清掃の最終日として活動。新しい方も3人参加。休憩時間はなごやかに交流。新しい方にも声をかけてグループの中に入れてもらう。昼食は、新規開店された佐々木^の店で お漬物・コーヒー・お茶の接待を受ける。午後は奥田リーダの「こまごまマリア」という気持ちを受け、14名一丸となって活動。最後の30分、家屋の瓦礫出しをやって、ナントPM2:29めでたく終了!!

確かに14名という人数で行ったのは、初めてだが、これほど、なごやかなアットホームな雰囲気にはいい活動力があった。何より名前を全員おぼえることができ、お名前での

ん、ここに持って!!」「△△さん、一輪車、ここに持って来て」と頼めろのがよかった。写真撮影の許可も出ていたが、私には三枚目の集合写真を撮ることができた。[一枚目、箱崎の川崎善一さん宅(5月)、二枚目、山田町大沢地区(1/7)]たいへん珍しい写真となった。



1/13 午後2:40頃 (撮影：若林リーダー)

きれいに整備・清掃した仮宿漁港の岸壁



まごころの郷 手紙文庫(1/12撮影)

1/10付 137号の記事に写真が写っているからので。(1/9の活動)

分類の風景 (7種に分ける)



仮設住宅集会所(談話室)への搬入。



1/13(金) 11:49 仮宿漁港 整備・清掃

1/16(月) 天気 晴れ

気温 -6℃(低) +2℃(高)

降水確率 0%